

菊地 時子

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

新型コロナウイルス感染症対策

【質】 新型コロナウイルス感染症の拡大で学年閉鎖等が続き、放課後児童クラブやデイサービスセンターなど休業等の措置で感染拡大防止に努めているが、休校等により休職した保護者へ支援の考えは。

【答】 国では新型コロナウイルス感染症等により、子供の世話のために仕事を休んだ労働者に、事業主が有給休暇を取得させた場合に賃金相当額を助成しており、市ではこの制度の周知と活用促進に取り組んでいる。感染拡大により、休校・休園等を実施する教育機関等が増えているため、今後も広報等を活用して積極的に制度の周知に努める。

高齢者世帯の雪害対策

【質】 例年になく大雪で高齢者世帯は除雪や屋根の雪下ろし、排雪で精神的、体力的に厳しい毎日となったが、シルバー券は除雪のみが対象であり、排雪は対象外である。排雪にも助成の考えはないか。

【答】 おおむね65歳以上の高齢者のみの市民税非課税世帯を対象に、雪下ろし作業と併せて行う排雪作業費用の一部を助成しているが、単独の排雪作業は助成を行っていない。豪雪の際の排雪は、地域全体の課題であり、共助で対応している自治会等もあるため、今後、地域の共助を支える仕組みづくりによる対応を検討したいと考えている。

その他の質問事項

○無料のPCR検査等の申込方法を改善する考えは  
○大雪に対応できるマニュアル作成の考えは

落合 康友

大河の会

持続可能なまちづくりと齊藤市政のこれまで

【質】 齊藤市政4期16年を振り返っての所感は。

【答】 平成18年の市町合併後の市長選挙で、市政運営を担わせていただいた以来、市民とともに幸せを創る、幸福共創の基本理念のもと、感謝と思いやりにあふれる、「わ」のまち能代を将来像に掲げ、発展のため、全力を傾注してきた。合併後から下地を整え、まい種を地道に大切に育てた結果、少しずつ実を結びつつあるという手応えを感じている。

富 貞一郎

大河の会

洋上風力発電事業の選定事業者

【質】 国が進める洋上風力発電の公募入札の第1弾で、全て三菱商事グループが落札した。地元以外の企業を構成員とする事業者に決定したことの持つ意味をどう捉えているのか。

【答】 「能代市、三種町及び男鹿市沖」では、秋田能代・三種・男鹿オフショアウィンドが事業者に選定された。事業着手前の現時点で、市が選定事業者に対する評価を述べる立場にない。選定事業者には公募計画の遵守や、協議会意見取りまとめを尊重し、地域や漁業との共存共栄の理念を基本に、安全かつ滞りなく事業を進められることを期待している。

歴史民俗資料館及び美術展示館の現状は

【質】 平成31年3月定例会において全会一致で採択した、本市に所在する各種文化財の保全等に関する陳情書について現在、市の検討状況・進捗状況はどのようなになっているか。

【答】 陳情では、歴史民俗資料館及び美術展示館の機能を合わせ持つ施設の早期設置を将来的な要望として求めているが、検討の前段階として、全市民的な文化財等の収集等が必須となるため、収蔵庫を旧朴瀬小学校の改修により設置する。歴史民俗資料館及び美術展示館は、全市民的な文化財等の整理等が進んだ段階で、整備に向けた検討を進めたいと考えている。

その他の質問事項

○洋上風力発電事業の市民への恩恵は  
○柳町のアーケードの維持・修繕への関わりは  
○消防法令違反対象建物に対する市の考えは



議場の様子